

さんりく基金

調査研究事業 研究成果報告会

さんりく基金では、三陸地域の復興の進展や地域振興、地域が抱える社会的課題の解決を目的に大学・研究機関及び地域の事業者による知的資源を活かした調査研究活動への助成を行っています。令和4年度は、災害発生時の対応者に向けたメンタル訓練に関する研究をはじめ、画像撮影によるワカメの等級評価の技術開発まで幅広い分野の調査研究活動に助成を行いました。当日は、研究内容や成果を担当者が分かり易くお伝えします。
民間企業、県民・市民の皆さま、どなたでも参加いただけます。（事前申込制・参加費無料）

発表内容

【災害・防災／教材開発】

災害対応者メンタル訓練のためのバーチャルモデル構築への取り組み（岩手医科大学 准教授 熊谷章子）

【準鉱物／機能分析】

三陸地域を豊かにするための久慈産ジェットの機能性研究（岩手大学 教授 木村賢一）

【微生物／成分分析】

水産食品に増殖する微生物に関する研究（岩手県水産技術センター 上席専門研究員 小野寺宗仲）

【養殖魚／産出技術評価】

新規ご当地サーモンとしての海水養殖バイテク魚の可能性評価（岩手大学 教授 平井俊朗）

【海産物／評価技術開発】

画像分析技術を用いた岩手ワカメの等級規格策定と高付加価値化の検討（岩手大学 教授 袁春紅）

【食品加工／技術開発】

科学的視点に基づく割烹グレードの高付加価値化冷凍商材の製造並びに解凍方法の標準規格の策定に関する研究（㈲三陸とれたて市場、岩手大学、鹿児島大学）

【水産資源／活用法検証】

水産未利用資源に存在する高機能性成分の有効活用法に関する研究（北里大学 教授 森山俊介）

開催日・場所

開催日：令和5年12月14日（木）

時間：13:30～16:30（予定）

場所：宮古地区合同庁舎
（1階第2会議室）

定員：30名

～お車でのお越しの方へ～
会場敷地内の駐車場には限りがあるため、近隣のコインパーキング等をお使いください。

主催・問合せ先

公益財団法人さんりく基金 TEL:019-629-5212 Email:jyosei@sanriku-fund.jp

申込方法

参加希望の方は、E-mailでお申し込みください。
宛先や申込に必要な情報は以下の通りです。

【宛先】jyosei@sanriku-fund.jp

【件名】成果報告会申込み（申込者氏名・代表者）

【本文】氏名（カナ）

所属先

電話番号

※代表者がまとめて申込み場合は、全ての方の氏名を記載してください。また、所属先や連絡先が異なる場合はそれぞれ全ての項目をお知らせください。

申込期日：令和5年12月11日（月）17:00迄